様式第32号（第32条関係）

開発行為等計画概要書

１　計画の概要

（１）開発行為等の場所

　　イ　地名地番　座間味村

　　ロ　区域区分　□集落景観保全地区　　　　　□自然景観保全地区　　　　　□農地景観形成地区

□島の玄関景観形成地区　　　□海域景観地区

（２）行為の種類

□開発行為　　□土地の形質の変更　　□木竹の伐採　　□屋外における物件の堆積　　□特定照明

２　各行為の計画内容

（１）開発行為

イ　目的

ロ　開発区域面積　　　　　　　　　　㎡

ハ　法面及び擁壁　【最大高さ】法面　　　　　ｍ　＋　擁壁　　　　　ｍ　＝　　　　　ｍ

　　　　　　　　　【長さ】　　　　　　　　　ｍ

ニ　緑化・修景

【有無】　□有　　□無（理由　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　 　　　　）

【施工概要】

（２）土地の形質の変更

イ　目的

ロ　行為の種類　□土地の開墾　　□土石の採取　　□鉱物の掘採　□その他（　　　　　　　　）

ハ　当該行為に係る部分の面積　　　　　　　　　　㎡

ニ　採取又は採掘の場合の対象物

ホ　樹木伐採【有無】　□無　　□有（樹種：　　　　　　　　　本数：　　　　　　　　　 　）

ヘ　緑化・修景

【有無】　□有　　□無（理由　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 　　　　　　　　）

【施工概要】

（３）木竹の伐採

イ　目的

ロ　伐採面積　　　　　　　　㎡

ハ　伐採対象【樹種】　　　　　　　　【本数】

ニ　地目

ホ　伐採理由

（４）屋外における物件の堆積

イ　目的

ロ　予定堆積物　□ 土石　 □ 廃棄物 　□ 再生資源 　□ その他（　　　　　 　　　　　　　）

ハ　堆積の規模　【高さ】　　　　　ｍ　　【面積】　　　　　㎡

ニ　緑化・修景

【有無】　□ 有　　□ 無（理由　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　）

【施工概要】

（５）特定照明

イ　目的

ロ　行為の種類　□ 新設　　□ 移設　　□ 改設　　□ 色彩等の照明方式の変更

ハ　照明期間　 　日

ニ　照明の時間帯　　　　　　時　　　　分　　～　　　　　時　　　　分

ホ　照明対象物　□ 建築物　　　□ 工作物

ヘ　照明面積　　　　　 　　　㎡

ト　鉛直面照度　　　　　 　　　lx

チ　照明器具最大光度　　　　　　　 　cd

リ　照明対象物の表面の輝度　　　　　　　　cd/㎡

ヌ　色温度　　　　　　　 　k

３　計画の内容を示す図面

（１）付近見取図　①方位　②道路　③目標となる地物　④行為の位置

（２）現況図　(縮尺１／1,000程度) ①縮尺　②方位　③行為地及び周辺の土地利用状況　④隣接する道路の位置及び幅員　⑤行為の区域

（３）計画図(縮尺１／1,000程度)　①縮尺　②方位　③行為後の法面、擁壁その他の構造物の位置、種類及び規模　④行為後の土地利用計画及び緑化計画

（４）カラー現況写真　行為の場所及びその付近の状況がわかるもの

（５）その他参考となるべき事項を記載した図書

備考

１　工事監理者又は工事施工者が未定のときは、後で定まってから工事着手前に届けること。この場合には、市町村が届出のあった旨を明示した上で記入すること。

２　開発行為等を行う土地の区域並びに当該区域内及び当該区域の周辺の状況を表示する図面には、縮尺、道路及び目標となる地物の位置を明示すること。

３　設計図又は施行方法を明らかにする図面には、縮尺を明示すること。

４　建築物又は工作物の外観照明を設置する面の立面図には、縮尺、照射位置、照射方法及び照明の種類を明示すること。

５　その他必要な図面は、第39条第１項第６号の図書について記載すること。

※該当する□にレ印を付けること